

# 日本協同組合学会 Newsletter

Vol. 32 No. 1 (通巻 84 号)

2020 年 5 月 11 日

## ～第 39 回春季大会・第 40 回大会についてのお知らせ号～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 増田佳昭  
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レインボービル 5 階  
一般社団法人日本協同組合連携機構内 日本協同組合学会事務局  
TEL:03-6280-7254 FAX:03-3268-8761  
E-mail: kyodo-gakkai@japan.coop  
ホームページ: <http://www.coopstudies.com/>

## **日本協同組合学会 第 39 回春季研究大会「開催延期」のご案内**

第 39 回春季研究大会は 2020 年 6 月 6 日 (土) に大学生協杉並会館にて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、やむを得ず開催延期を決定しました。現在のところ、第 39 回春季研究大会は 2021 年春に開催する予定です。日程の詳細は今後情勢を見極めながら常任理事会で決定し、会員の皆様には改めてご案内する予定です。

したがって、以下では第 39 回春季研究大会の共通テーマとその趣旨のみ、ご案内いたします。

### **第 39 回春季研究大会共通テーマ：協同組合と大学**

#### <ねらい>

本研究大会のテーマは、大学生協会館を会場とすることも勘案して「協同組合と大学」とした。

日本において大学は、協同組合運動の発展にとって欠かせない存在であった。明治期以来、大学のキャンパスでは協同組合が研究され、教育され、また実践されてきた。高等教育機関であり、学生・教職員の生活共同体でもある大学が、協同組合の運動と事業に果たしてきた関与・役割を振り返り、その成果と課題をまとめて、今後における協同組合人の養成と社会における協同組合への理解の促進を考えることが、本大会のねらいである。

午前の部では、このテーマについて研究者からの報告を伺い、午後の部では、実践家からの事例報告を兼ねたコメントと、フロアを含めたディスカッションを予定している。激動の時代にある大学に、協同組合は何をもとめるのか、会員諸氏の活発な討論を期待したい。

#### <座長解題>

日本の協同組合は、その草創期から高等教育機関である大学との深い関わりを持ってきた。そして今、両者の関係はますます深化し、多様な発展を遂げている。

明治初期に学生たちは授業その他で教師に鼓舞され、あるいは学生生活の中で自主的に、英国生まれの協同組合をキャンパスの中で自ら設立した (同志社、東京農学校、慶応など)。今日の大学生協につながる学生消費組合の歴史がこうして始まる。学生消費組合運動は軍国主義の進化とともに姿を消すこととなるが、キャンパスにおいては「ロッチデールかマルクスか」といわれるように、

様々な立場からの協同組合研究が大学教員によって進められ、それに影響を受けた学生たちが協同組合を論じる卒業論文を書き上げ、学窓を巣立っている。

そうした戦前の伝統は、敗戦とともにまもなく復活し、日本の大学では主に国立大学農学部の農学・農業経済学研究の中で、とくにマルクス主義的な立場からの協同組合論が展開された。近藤理論に代表される日本独自の協同組合研究は経済理論的接近を特徴とするが、やがてそこに思想史、社会学、経営学、環境学、福祉論等々の他分野からのアプローチが加わることとなる。その大きな契機となったのが1980年の『レイドロー報告』による協同組合の新たな地平線の開拓であり、本学会も農業経済学の研究者に他分野の研究者が合流する形で1981年に結成されたのである。80年代の各大学における「協同組合論」の開講状況を見れば、国立大学の農学部と私立大学の社会科学系学部とのいわば2大系統を確認することができる。前者の主たる関心は農業協同組合にあり、後者は生活協同組合を対象とすることが多かった。

さらにキャンパスの中では戦後再建された大学生協が食堂や購買の事業を営み、学生生活を支えていたが、そこで活動する学生の中から、街に出て主婦たちとともにいわゆる「市民生協」の立ち上げを図る運動家が生まれる。そういう意味でも大学は協同組合運動の人材供給源であり、知的背景であった。

その後90年代以降の日本社会では、ボランティアや非営利組織のかつてない興隆が見られたが、皮肉なことに、それと並行して協同組合への運動的・学問的な興味・関心はキャンパスの内外でむしろ急速に薄れていく。協同組合論の講座も担当者の引退とともに廃止されたり、NPO論に鞍替えされたりすることが相次いだのである。その状況に大きな変化をもたらしたのが2012国際協同組合年だった。全国の大学で、農協や生協に限らず、さまざまな協同組合組織による寄附講座が続々と開設され、協同組合が多くの学生達に再び説かれるようになる。それはアカデミックな世界を越えて、地域とそこでの「協同」の運動にも大きな影響をもたらしつつある。

そうした歴史と状況を受け、本大会では「協同組合と大学」をテーマとし、協同組合の研究と実践の世界に大学がいかなる役割を果たしてきたのかを振り返り、これからの展望を開くこととしたい。

(関西大学 杉本貴志)

## **会員総会・理事会について**

第39回春季研究大会に合わせて開催予定であった理事会と会員総会については、メール・ホームページ等を用いた書面議決によるものとして、以下のように予定しています。

理事会：5月下旬（25日頃を目処）に全理事に対して議案をメールで送付いたします。5月末までに返信をお願いすることとなる予定です。

会員総会：6月上旬（5日頃を目処）に議案書（決算書、予算書、事業報告、事業計画など）を学会ホームページに掲載いたします。それをご覧いただいた上で、ご意見や議決をオンラインで送信いただく予定です。

今後の事態の変化によって事務作業の遅延等も考えられますので、上記日程は変動する可能性があります。変更等は今後すべてホームページでお知らせいたしますので、必ずご覧いただくようお願い申し上げます。

## **第40回大会(福島大学)の開催について**

第40回大会は福島大学で開催(実行委員長:荒井 聡 事務局長:小山良太)の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の問題から、現地でのシンポジウムやエクスカージョンは実施しないという判断に至りました。しかし、会員(とくに若手会員)の発表機会を確保することがきわめて重要であることに鑑み、個別論題報告については、オンラインでこれを開催します。日時は8月30日(日)を予定しています。オンライン(Zoomを用いることを予定)での研究報告を希望される会員は、下記の募集をご覧頂き、本学会ホームページにある申込み要領に従って所定の期日までに書類を提出してください。

なお、個別論題報告以外の企画も現在検討中です。個別論題報告の聴講・参加方法や、その他の企画、大会に合わせて開催される理事会については、すべて学会ホームページで順次お知らせしますので、定期的に学会ホームページをチェックしていただくようお願いいたします。

## **第40回大会「個別論題報告」の募集について**

新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言等の状況に鑑み、第40回大会の個別論題報告はオンラインで行います。エントリーに関して、当学会HP内の[第40回大会「個別論題報告」の募集について](#)をよくお読みになり、指定の書式によってお申し込み頂けますようお願い申し上げます。

### **【報告者の会員資格および2019年度会費の納入について】**

#### ① 単独報告の場合

エントリーの時点で、本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。2019年度会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。

#### ② 複数人数(連名)による報告の場合

エントリーの時点で、筆頭報告者が本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。筆頭報告者以外は学会員である必要はありませんが、できる限り入会をお願いします。

### **【提出の締め切り・方法】**

個別論題報告締め切り日は次のとおりです。

- 報告テーマおよび報告要旨の提出期限 締め切り：6月15日(厳守)  
※ 報告テーマと報告要旨を同時に提出していただきますのでご注意ください。
- 報告テーマおよび報告要旨の提出先  
日本協同組合学会事務局 E-mail: [kyodo-gakkai-ronbun@japan.coop](mailto:kyodo-gakkai-ronbun@japan.coop)

### **【申し込み要領】**

当学会HP[第40回大会「個別論題報告」の募集について](#)に掲載している専用フォーマットに必要事項を記入の上、電子メールでお申し込みください。(6月15日必着)

## **2020年度学会賞のうち「実践賞」の推薦について(再掲)**

学会賞のうち、「実践賞」については、6月末が締め切りとなっております。まだ日程的に余裕がありますので、皆様方からの推薦をどうぞよろしくお願いいたします。詳細は以下のとおりです。

- 推薦締め切り期日：2020年6月末
- 推薦対象（詳細は、「学会賞表彰規程」「同細則」をご覧ください）  
実践賞：協同組合の発展に貢献し得る優れた実践及びその記録。
- 推薦方法：2名以上の本会普通会员の連名による推薦を得る。選考対象の研究業績の現物、著者または代表者の業績一覧及び履歴書各1部を添えて推薦状を提出する。推薦する場合には、学会事務局（一般社団法人日本協同組合連携機構）に連絡のうえ、所定の推薦書様式を入手して下さい。

## **国際関係のご報告**

2019年11月15日開催の韓国協同組合学会学術大会への出席要請を受け、中村副会長が出席し増田佳昭会長からの連帯の挨拶を代読しました。

## **会員メーリングリストへの登録のおさそい**

当学会では、会員間の情報交換、学会からのお知らせ等のためのメーリングリストを開設しております。メーリングリストへの登録をご希望の方は、kyodo-gakkai@japan.coop へご連絡ください。

## **会費納入のお願い**

学会の研究活動促進のためにも、会費未納の方は速やかに納入していただくことをお願い致します。会費は年6,000円、学生会員は3,000円です。ご不明な点がございましたら、事務局へお問い合わせください。

郵便振替	日本協同組合学会	口座番号	00140-5-557520
NEW!! (ゆうちょ銀行 〇一九支店)	日本協同組合学会	当座	口座番号 0557520)
農林中央金庫 本店 (958)	日本協同組合学会	普通	口座番号 5026910
三井住友銀行 飯田橋支店	日本協同組合学会	普通	口座番号 7033961

☆インターネットバンキング等をご利用の会員の方はゆうちょ銀行からお振り込みが可能です。

★ 会則第6条により、会費を3年以上滞納すると会員の資格を失うこととなりますので、ご注意ください。